



桔梗

第77号

平成29年7月20日

千葉県立松尾高等学校
PTA広報委員会
TEL 0479(86)4311
FAX 0479(86)5037

(題字)原澤 茂夫

新学期的挨拶



PTA会長 海寶 健

今年度PTA会長を務めさせていただきます。保護者の皆様方には日頃よりPTA活動へのご理解と協力をいただきありがとうございます。

一年生・二年生の生徒の皆さんは、これから海外研修やスタディーツーラチ等、海外の人たちと接するチャンスを活かしてほしいと思います。

昨年度は副会長としてPTA活動に参加させていただきましたが、保護者の方々、後援会の皆様、同窓会の皆様の多数の参加により、PTA視察研修や桔梗祭の時のPTAバザー等にご協力いただき誠にありがとうございました。

三年生の生徒の皆さんは、進路を決定する上で重要な段階となりました。大学や短大・専門学校への進学を目指す人、就職をし社会人として道を切り開いて行く人、様々かと思いますが、悔いのない高校生活にしてください。

在校生はSGH(スーパーグローバルハイスクール)の認定を受けてから入学された生徒たちになりました。松尾高校の生徒が地域から世界へと視野を広げ、グローバルな人材が発掘され活躍するの

生徒の皆さんは、学校の勉強と部活そしてSGHと忙しい毎日だと思いますが大事な高校生活です。有意義な日々を送れるように、微力ながら応援していきたいと思

夢を力に、言葉を力に



校長 木内 和夫

PTAの皆様には、日ごろから本校の教育活動に対し、深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、平成二十九年度の幕開けにあたり、講演の紹介を中心にお

話をさせていただきます。

(一)作家額賀澤氏の講演を聴いて

平成二十九年六月六日(火)に、成田高等学校を会場として、「平成二十九年年度司書の会総会及び研究協議会」が開催されました。

午後後の講演会の講師には、作家の額賀澤先生にお越しいただきました。

平成二十八年度に、千葉県高等学校教育研究会学校図書館部会会長を務めさせていただいたこともあり、講師には是非とも額賀澤先生をとの二年越しの希望が叶うことになりました。

額賀澤先生の紹介を少しさせていただきます。額賀先生は、二〇〇九年三月に茨城県鹿嶋市にある清真学園高等学校を卒業され、二〇一三年三月に日本大学芸術学部文芸学科を卒業されています。

読書の魅力にはまったのは小学校三年生の時で、休み時間は図書室に引きこもるようになり、小学校四年生の時から小説を書き始めました。

高校に進学してから、本格的に小説家を志すようになり、多数の作家を輩出している日本大学芸術学部文芸学科に進みました。大学時代は仲間たちと切磋琢磨しながら、小説を書きまくり、そしてコン

クールには落ちまくったそうです。大学の卒業制作に執筆された、「屋上のウインドノーツ」と「ヒトリコ」で、松本清張賞や小学館文庫小説賞を受賞されました。

転機となったのは、卒業論文のゼミ担当の教授との出会いでした。教授からの「地元茨城県を舞台とした小説を書いてみたらどうか」とのアドバイスを受け入れ、そうして書いた小説が受賞作品となったのです。

昨年度の第六十二回青少年読書感想文コンクールの高校生の課題図書となった『タスキメシ』は、平成二十九年年度千葉県公立高等学校前期入学者選抜の国語の問題にも採用され、試験問題を聞いた時、額賀先生以上に驚き、喜んだことを思い出します。

講演が終わってから、少しの間でしたが、先生と直接お話をする機会が得られました。先生に影響を与えた作家は重松清であることなどを伺いました。

最後に、松尾高校の生徒さんへとサイン入りの色紙をいただくことが出来ました。図書室の入り口の額賀澤先生のコーナーに、色紙も飾られていますので、御覧ください。

先生のお話をお聴きして考えたことは、幼い頃からの夢を大事に胸に秘め続け、実現させるためには日々の努力が必要であること。どんなに挫折してもあきらめることなく、前向きに努力することの大切さを改めて教えていただきました。

また夢の実現のためには、自分の努力だけでなく、周囲の人々の適切なアドバイスを受け止められる素直な心が必要であることも教えていただきました。

(二)終わりに

最後に、保護者の皆様に対しまして、本校の学校経営方針を申し上げたいと思います。

本校は、平成二十七年に文部科学省から、五年間のSGHの指定を受けています。将来、世界で活躍するグローバル人材の育成が、本校に与えられたミッションです。グローバルエイジングがメインテーマではありますが、福祉に限らず学校を挙げて、全生徒をグローバル人材に育て上げたいと思います。本校は企業からも大学等からも大きな期待をされています。卒業と同時に社会で即戦力として活躍できる人材の育成、言うならば松尾高校卒業生ならば「安心」と思っていただけ「松尾高校ブランド」を更に確立していきたいと思

◆二期期の行事予定

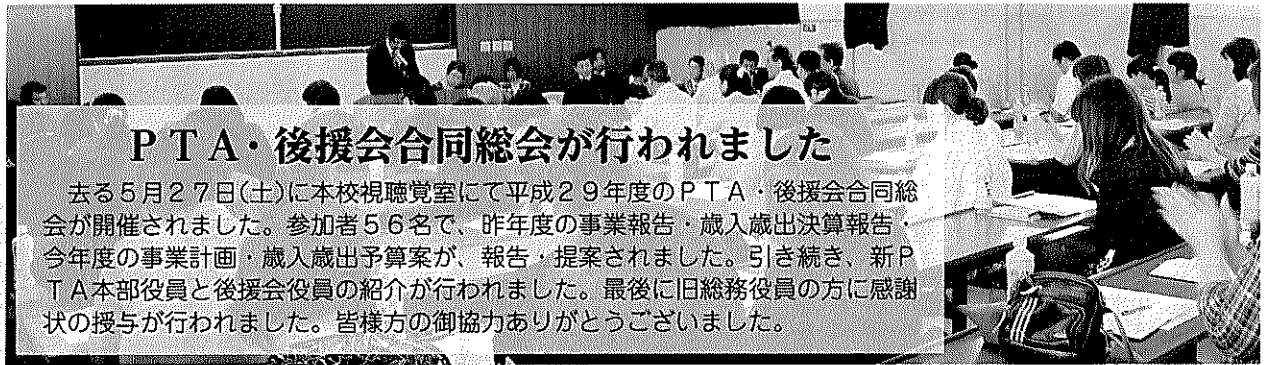
八月二十四日・二十五日 第六十七回全国高P連大会(静岡)

十月六日・七日 桔梗祭(文化祭)

十月十八日 PTA合同校外指導

十月二十九日～十一月一日 修学旅行(関西)

十月十五日 千高P連研究大会



PTA・後援会合同総会が行われました

去る5月27日(土)に本校視聴覚室にて平成29年度のPTA・後援会合同総会が開催されました。参加者56名で、昨年度の事業報告・歳入歳出決算報告、今年度の事業計画・歳入歳出予算案が、報告・提案されました。引き続き、新PTA本部役員と後援会役員の紹介が行われました。最後に旧総務役員の方に感謝状の授与が行われました。皆様方の御協力ありがとうございました。

一学年PTA
一学年主任 山本 容子
土曜のお忙しい午後に来校くださった保護者の皆様ありがとうございます。一年生は最初に来年度の修学旅



PTA新本部役員の方々

PTA新本部役員の方々
月半が経ち、中間テストや遠足、スポーツ大会などの学校行事もありましたので、担任からはクラスの様子を、副担任からは授業を通して感じたことなどを報告することで、学年全体の雰囲気や保護者の皆さまと共有しました。



三年C組 椎名 真規

◆高校生弁論大会関東甲信越地区代表選考会(日本語部門)最優秀賞
二年B組 川野 恋
「両手を合わせる思いの先に……」
(本校からは、昨年の及川琴子さんに続き二年連続の快挙です。)

◆本校生 弁論大会で大活躍!
◆第六十五回全国高等学校決勝弁論大会出場決定
二年B組 川野 恋
「両手を合わせる思いの先に……」
(本校からは、昨年の及川琴子さんに続き二年連続の快挙です。)

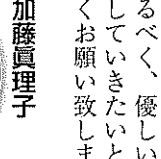
◆高橋眞理子
①保健体育
②心を込めて
③嫁ぎ先の母は一九一〇年生まれで、それは丁度松尾高校が開校した年である。その母は、この松尾高校



森 裕嗣

①教頭(英語)
②グローカーゼーション
③千葉県教育委員

①地歴・公民
②脚下照願
③真っ青な空に飛行機が飛び、どこ



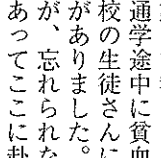
菱木 京子

①国語
②和を以て尊しと為す
③佐原高校から異動して参りました。高校生の頃、通学途中に貧血を起こし、松尾高校の生徒さんに助けを頂いたことがありました。随分昔のことですが、忘れられない思い出です。縁あってここに赴任し、当時の先輩の優しさが受け継がれていると感じ、嬉しく思いました。皆さんと過ごす日々が楽しみです。宜しくお願い致します。

①教科
②好きな言葉
③抱負

①国語
②和を以て尊しと為す
③佐原高校から異動して参りました。高校生の頃、通学途中に貧血を起こし、松尾高校の生徒さんに助けを頂いたことがありました。随分昔のことですが、忘れられない思い出です。縁あってここに赴任し、当時の先輩の優しさが受け継がれていると感じ、嬉しく思いました。皆さんと過ごす日々が楽しみです。宜しくお願い致します。

①数学
②守破離
③前任校は、匠瑛高です。生徒の皆さんが、希望する進路を実現させられるようお手伝いをさせていただきます。



山本 兼也

①数学科
②努力
③長生高等学校から移動して参りました。県立柏高等学校を一昨年度年退職し、親の介護のため実家の大綱に引越して来ました。柏に二十年近く住んでいましたので、山武市等のことはよく分かりません。ご指導よろしくお願いたします。

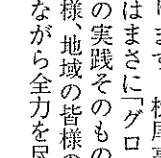
①地歴・公民
②脚下照願
③真っ青な空に飛行機が飛び、どこ



齋藤 英世

①数学
②守破離
③前任校は、匠瑛高です。生徒の皆さんが、希望する進路を実現させられるようお手伝いをさせていただきます。

①教科
②好きな言葉
③抱負



井野 克哉

①数学
②知行合一
③先日、企業訪問に伺った際、たくさんの方から、お褒めの言葉をいただきました。松尾高校ブランドが社会に高く評価されていることを実感しました。ブランドを汚すのは簡単ですが、築くには長い年月がかかります。たくさん卒業生が築いてきた伝統を守るべく、優しい言葉で厳しく指導してお願いたします。

①地歴・公民
②脚下照願
③真っ青な空に飛行機が飛び、どこ



加藤眞理子

①保健体育
②心を込めて
③嫁ぎ先の母は一九一〇年生まれで、それは丁度松尾高校が開校した年である。その母は、この松尾高校

①教科
②好きな言葉
③抱負



山本 兼也

①数学科
②努力
③長生高等学校から移動して参りました。県立柏高等学校を一昨年度年退職し、親の介護のため実家の大綱に引越して来ました。柏に二十年近く住んでいましたので、山武市等のことはよく分かりません。ご指導よろしくお願いたします。

①地歴・公民
②脚下照願
③真っ青な空に飛行機が飛び、どこ



井野 克哉

①数学
②知行合一
③先日、企業訪問に伺った際、たくさんの方から、お褒めの言葉をいただきました。松尾高校ブランドが社会に高く評価されていることを実感しました。ブランドを汚すのは簡単ですが、築くには長い年月がかかります。たくさん卒業生が築いてきた伝統を守るべく、優しい言葉で厳しく指導してお願いたします。

①教科
②好きな言葉
③抱負

転入職員紹介

今年も新たに十二人の先生をお迎えしました。

- ①教科
- ②好きな言葉
- ③抱負

春の遠足



歩く、歩く、歩く…… 自分を見つける

5月2日(火)、連休の谷間を利用して、本校生は蓮沼まで遠足に行っていました。各学年の感想文をお読みください。学年が進むにつれて体力も楽しみ方も、そしてイベントを支える他者への想いも成長することが手に取るようです。

心がけ次第で有意義なものにできるという事を知ることができました。これからはこの経験を生かしていきます。

歩け歩け遠足

二年A組 三堂 瑠里
五月二日、松尾高校伝統の長距離遠足が行われた。一年生の時は正直なところ辛くて堪えられなかった。来年は無くなれないかなと、その時は考えていたが、そう簡単に無くなるわけもなく、遠足は始まった。

歩いている途中は、友達と色々な話をした。話すのに夢中になると、自然と疲れをあまり感じなくなった。一年の頃は途方もなく感じられた遠足も、今年はあるという間に思えた。やはり、松高のあの険しい坂に鍛えられたのかもしれない。

今回の遠足は、疲れよりも満足感の方が勝って終了した。来年もまた、満足出来る結果を残すために参加し、最善を尽くしたい。

最後の遠足

三年C組 伊東 伸悟
高校生活で最後の遠足、一生で一度だけの遠足……。私はそんなことを思いながら、長い道のりを、友達と一緒にたわいもない話をしながら歩いた。



目的地に着いて、みんなでお菓子を分けたり、一緒にお昼ご飯を食べたりして、楽しい時間を過ごしました。

当日は、天候にも恵まれて、クラスメイトと歩く八キロはあっという間でした。着いてからは、皆とお弁当を食べたり、鬼ごっこをしたりと、とても充実していました。帰りは、疲れや足の痛みで大変でしたが、励ましてくれた友のおかげで歩ききることができました。

この遠足を通して、B組の良さ、友の新しい一面、辛い事も自分の



食べたりにして、楽しい時間はすぐに終わった。帰り道は、暑い中、同じ道のりを二時間かけて歩いた。一番乗りで学校へ帰ろうと、行きよりも速く歩いた。学校に帰ってきて買った飲み物の味は今でも覚えている。

長い長い道のりを友達と歩いて、話して、考えて、この一日は私にとって一生の思い出になったと思う。その思い出は、私にとって将来の糧になると思う。

三年A組

谷村 侑香

戦うからには優勝したい。最後の球技大会だから思いっきり楽しみたい。そんな思いを胸に、全員で、一つでも多くの種目で優勝しようという目標を立てて臨んだ。高校生活最後の球技大会は、球技大会日和といってもいい程良い天気でした。

きない状態で迎えた本番でしたが、女子のバレーとキックベースは順調に勝ち上がり、惜しくも負けてしまった男子は、女子の種目の応援をしてくれて、苦しい試合も頑張ることができました。結果、女子のバレーとキックベースの両方で優勝することが出来ました。この結果はクラス全員で勝ち取った勝利です。最後の球技大会は忘れられない思い出になりました。

石井 彩

①保健体育
②一瞬の出会いが一生を変える
③「青春」という言葉がピツタリの高校生活。その輝く日々には携わることが出来る事をとても嬉しく感じます。私は教師とは伴奏者であると考えます。生徒と同じ方向を向き、生徒と同じゴールを目指して走っていくのです。高校生活という、振り返るとほんの一瞬であったかのような時間から、一生を変える素晴らしい出来事や仲間に出逢えるように、生徒と共に手を取り合い、共に学び、共に進んでいきたいと思えます。よろしくお願ひ致します。

清岡由麻里

①芸術(美術)
②明日は明日の風が吹く
③着任式で、初めて生徒たちの深々と頭を下げて行う、礼を見たとき、由緒正しき松尾高校の伝統と歴史を確かに感じられました。

松尾高校生は、礼儀正しく、何でも吸収することが出来る素直な心を持つている生徒ばかりです。そんな生徒たちと、共に成長できることを嬉しく思います。そして、四季折々の豊かな自然に囲まれた校舎。現在は鮮やかな新緑が広がっていますが、次はどの

ような彩りを見ることが出来るのか楽しみです。

加藤 紀男

①英語
②今を生きる
③このたび、ご縁がありまして市立

桃子高校から異動してまいりました。初めて松尾高校に来たとき、駐車場からの眺めの良さに感動しました。ホームタウンの飯岡が見えるような気がします。松尾高校の生徒は、礼儀正しくて前向きに学校生活を送っていて大変素晴らしいと思います。生徒の皆さんと一緒に一歩一歩前進していきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひ致します。

小山田藤江

①家庭科
②悠々自適
③香取市にある小見川高等学校から異動してまいりました。朝の穏やかな挨拶、そして礼儀正しい生活態度、松尾高校の素晴らしい伝統の中でも特に校歌の美しさに心惹かれました。微力ですが精一杯頑張りたいと思えます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

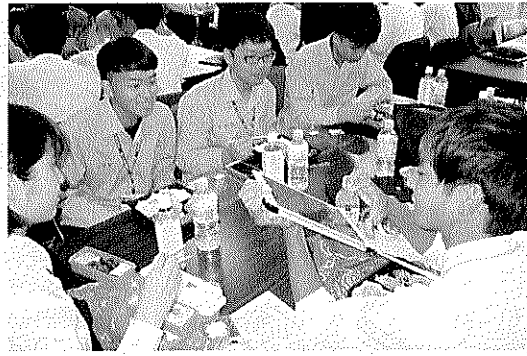
諏訪 明子

①事務長
②健康第一
③桃子商業高校から異動してまいりました。松尾高校の皆さんは礼儀正しく、明るく挨拶されるのが嬉しくなります。そんな皆さんが安心して学習できるよう施設・設備等の充実を図っていききたいと思えます。今年度は体育館天井撤去工事、樹木伐採業務が予定されています。工事車両等の出入りについては十分安全に配慮しますが、生徒の皆さんも十分注意をお願いします。

SGH、進化中!

◆台湾高校生との交流

五月十六日、台湾国立秀水高級職業工業学校から、生徒二十七名、引率職員三名の合計三十名が本校を訪れ、授業参加や昼食会、交流会などを行いました。本校生のコミニ力はUPしたでしょうか?



◆日本が、五〇〇人の松尾高校生だけだった
五月二十二日、全校生徒参加に

部活動報告

☆ダンス部創部のお知らせ

ダンス部は、過日の生徒総会で同好会から部への昇格が認められました。現在、三年生六名、二年生八名、一年生十名の計二十四名で活動しています。主に松尾の洗心館のスタジオをお借りして、現在は桔梗祭の発表に向けて部員一同心を一つにして練習中です。

・一〇〇〇キロ縦断リレーの出發

よるSGH専門家講演会が本校体育館で行われました。講師は、年越し派遣村村長として活躍され、社会活動家として著名な法政大学教授の湯浅誠先生です。生徒の関心が途絶えることない一時間半でした。

◆城西国際大学留学生との交流

六月二十一日、城西国際大学でEarly Summer Seminarが開催され、本校生徒四十一名が日本で日本語を学ぶ留学生八カ国約二十名と交流する機会を持ちました。英語でのチャット、外国人にもわかる「やさしい日本語」でのプレゼンテーション、日本語での質疑応答など、本校の生徒は大活躍しました。

たとえばこんな質疑応答がありました。留学生「スウェーデンの介護材をタイに導入するとして、何がおすすめですか」本校生「スウェーデンの機材を個人購入することはタイの老人には費用面で困難です。むしろ、タイの福祉システムを改善し、高度な機材の導入を補助するような仕組みを作る方が肝心です」……どうです? 松高生、凄いでしょ?

◆東洋大生との交流

六月二十五日、山武市役所で

前のイベント

- ・洗心館一周年記念イベントの参加(進行、出場)
- ・ハッピーバレンタインフェスティバルへの参加
- ・ダンスフェスティバルへの参加
- 等、様々なイベントに参加し、活動の幅を広げています。

○運動部

- ◆関東大会県予選
- 個人戦ダブルス
- 伊藤駿 伊藤卓真ペア 一回戦敗退



「Next Generation Sammu Project」山武ミライ塾」イベントが実施され、本校生二十名が東洋大各学部の学生・卒業生十名と交流を持ちました。高校生と大学生との将来に関する対話や山武市在住の若手人材のお話など、進路に関わる日本語でのコミュニケーションを通じて、「自分探し」の重要な機会を得ました。昼食をおごつてくれた高橋副市長をはじめとする山武市の皆さん、東洋大の皆さん、本当にありがとうございました。生徒の感想です。「イチゴ農家つて儲かるんすねえ。すっげー感動した。」

◆総合体育大会県予選

- 団体戦男子
- 一回戦 松尾③-②佐原
- 二回戦 松尾②-③佐倉
- 個人戦ダブルス
- 伊藤駿 伊藤卓真ペア 二回戦敗退
- 【ソフトテニス部】
- ◆関東大会県予選
- 男子団体
- 二回戦 松尾①-②中央学院
- 男子個人
- 堀越・石田ペア ベスト64
- 三浦・伊藤ペア 二回戦

君塚・板倉ペア 一回戦

◆総合体育大会地区予選

- 男子団体
- 二回戦 松尾①-②津田沼
- 女子団体
- 一回戦 松尾②-①千葉明徳
- 二回戦 松尾①-②千葉敬愛
- 男子個人
- 堀越・石田ペア 一回戦
- 三浦・伊藤ペア 一回戦
- 女子個人
- 八木・石毛ペア 一回戦

【バレーボール部】

◆総合体育大会県予選

【バスケットボール部】

- ◆関東大会地区予選
- 決勝トーナメント
- 一回戦 松尾87-66大原
- 二回戦 松尾65-89成東
- 敗者復活トーナメント
- 松尾69-82大多喜

◆総合体育大会地区予選

- 決勝トーナメント
- 松尾68-72大多喜
- 敗者復活トーナメント
- 一回戦 松尾64-48茂原北陵
- 二回戦 松尾90-64大網
- 三回戦 松尾99-65茂原樟陽
- 代表決定戦
- 松尾64-79大多喜

【弓道部】

- ◆関東大会県予選
- 県大会
- 男子団体 36射25中 ベスト8
- 個人 第4位 石崎 凱翔
- 女子団体 36射16中
- 女子個人 36射16中
- ◆総合体育大会
- 県大会
- 男子団体 20射9中 予選敗退
- 個人 第6位 水口 秀
- 女子団体 20射9中 予選敗退

【サッカー部】

◆総合体育大会地区予選

一回戦 松尾①-③成東

【ソフトボール部】

- ◆関東予選
- ①松尾14-8東金・茂原
- ②松尾11-11東金商業
- ◆総体予選
- 松尾3-4東金・茂原

○文化部

【演劇部】

- ◆第十二プロック春季発表会
- 照明賞 加藤 千尋
- 個人演技賞 関 のり
- 特別賞 竹内辰之輔
- 鶴澤 菜摘

【文芸部】

- ◆千葉県高校生文芸大会
- 詩部門佳作 林 真希
- 三堂 瑠里

○ビジネスコース

- ◆全国高等学校ワープロ競技大会
- 千葉県予選
- 三位 仲村凜リカ

編集後記

P T A 広報副委員長

影山真由美

この春から息子が、「どんな高校生活を過ごして行くのか?」と心配でしたが、「桔梗」便りに携わり子供達の頑張りや笑顔を知り嬉しく思いました。

次号も、学校での様子を詳しくお伝えする事を一番に考えて、先生方と話し合いながら継続していきたいと思えます。

